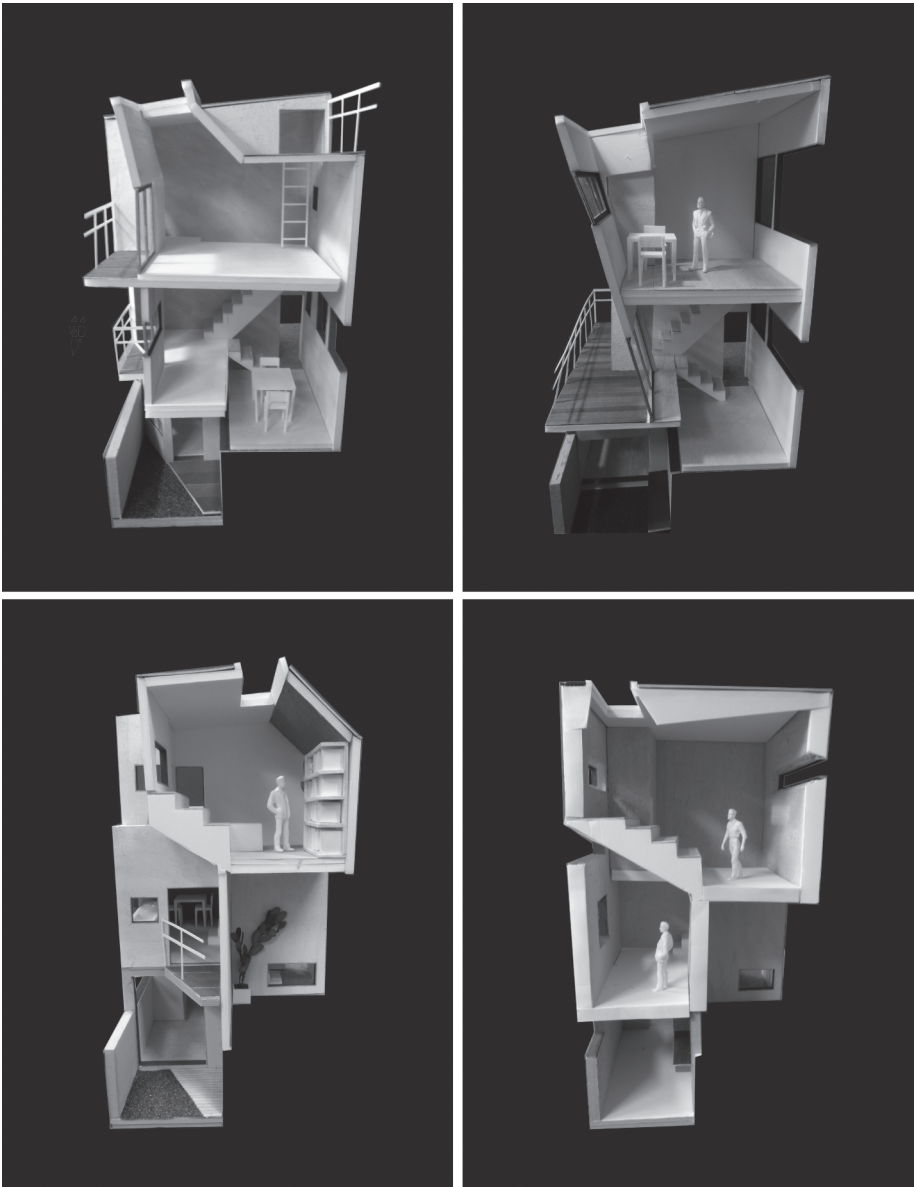


東京希望的観測



Ito Ai
伊藤 愛

最近の東京はおかしい。ゲリラ豪雨の夏があり、雪の降らない冬がくる。東京はもはや、季節を忘れてしまった？しかし人々は異常事態に嘆きながらも、調節された箱の中で生活の大半を過ごしている。東京の風土とは？風土を見つめ直すことで、人々はきつとうまく住むコツを習得できるのではないだろうか。風に耳を澄まし、太陽の光に目を細め、住人は季節の始まりを家の中で目撃する。住人は、カレンダーではなく東京の小さな空から注ぐ光を便りに四季に呼応して、人々は家を変形させていく。

